



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ mail@ken-nonoyama.com

No.515 2019.3.16

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 国民健康保険料、また値上げ

### 北区が条例案提出 一人あたりの負担増は年額1928円に

●年金受給者2人世帯(年収300万円)のケース  
(世帯主65歳+配偶者65歳・収入なし)

2018年度 24万2238円

2019年度 24万3903円

**1,665円増**

●給与所得者3人世帯(年収300万円)のケース  
(世帯主35歳+配偶者35歳・収入なし+子10歳・収入なし)

2018年度 30万4686円

2019年度 30万7491円

**2,805円増**

22日に最終本会議を迎える北区議会第1回定例会に、北区が国民健康保険料を改定する条例案を提出しました。可決されれば、新年度からの一人あたりの平均保険料(基礎賦課額と後期高齢者支援金等賦課額の合計)は、今年度の年額11万4719円から11万6647円へ、1928円引き上げられることとなります。また、40

一人ひとりに等しく課せられる均等割で、家族が多ければ多いほど負担が重くなる国保料。全国知事会は、公費1兆円の投入で協会けんぽ並みの額に引き下げよう要望しています。日本共産党北区議員団は、北区予算案に対し組み替え動議を提出、すべての子どもの均等割を半額にして、国保料の負担を軽減することを提案しています。

歳から64歳までの被保険者に課される介護納付金は、同じく2万7979円から2万8839円へ、860円引き上げられます。後期高齢者医療保険料、介護保険料とともにトリプル値上げとなった昨年4月に続き、今年もまた国保料が引き上げられ、家計の負担はさらに重くなります。**国保料値下げ、まずは子どもの均等割から**

学習交流会

## 赤羽のまちづくりを考える

とき **3月30日(土)**

午後1時30分開会

ところ **TOKYO12HAUS**

(池内さおり事務所・志茂2-53-7)



駅前再開発や赤羽小改築など、赤羽の新たなまちづくりの課題について、ともに考える交流会です。ぜひご参加下さい。

主催:日本共産党・のの山けん事務所

お問合せは☎090-2156-3510(のの山)まで

予算特別委員会  
ハイライト

# 北清掃工場 解体工事で 自民党が全覆い 仮設テント使用求める

## 公明党は、全覆いテント使用を求める住民の署名運動を批判

13日に開かれた北区議会予算特別委員会で自民党の委員が、北清掃工場の解体工事において、騒音・振動、粉じんや有害物質の飛散を防ぐための全覆い仮設テントの使用を東京二十三区清掃一部事務組合に求めるよう質疑しました。

清掃一組は現在のところ、2022年度から始まる解体工事で全覆い仮設テントを使用しないとされていますが、技術革新によって使用する可能性は否定していません。

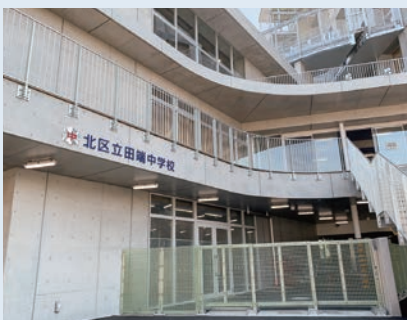
一方、同じ委員会で公明党の委員は、地域住民がとりくんでいる全覆い仮設テント使用を求める署名運動に対し、「署名前文に誤った記述があり、効力があるのか疑問」などと、昨年の第4回定例会に続き、住民運動を批判しました。

## 改築の田端中・稲付中、開校へ

改築中だった田端中学校、稲付中学校が完成し、4月から新しい校舎での新学期が始まることになりました。9日には田端中、16日には稲付

中の内覧会が開かれ、出来上がったばかりの校舎内を見学しました。子どもたちには、この上ないプレゼントになりそうです。(のの山けん)

田端中学校



稲付中学校

